

令和4年度

幼稚園だより 3月号



文京区立千駄木幼稚園

一つ大きくなったことに「ありがとう」

園長 多比良 由恵

風はまだ冷たく冬らしい日もありますが、日差しは明るく、春の訪れを感じさせてくれます。幼稚園では梅の花が咲き、チューリップの芽も大きくなってきました。保育室には、手作りの雛人形がにぎやかに飾られています。いよいよ令和4年度の締めくくりの節目となる3月を迎えました。



〈園庭の梅の花と
チューリップ〉

幼稚園では、年中組の子どもたちが年長組と誕生会の司会を一緒に行ったり、お休み調べ当番のやり方を習って引き継ぎをしたりしています。年長組の子どもたちは、年中組の子どもたちに「こんなふうに言うんだよ」と優しく教えてくれます。年中組の子どもたちも真剣な表情で、その言葉を聞いて同じように言っています。



園庭での遊びでは、年長組が『チャレンジカード』というカードを手掛かりに、様々な挑戦をしています。ボールを続けてつく、縄跳びをたくさん跳ぶ、投げゴマができるようになる、一輪車にのれるようになる…、子どもたちは友達の姿に刺激を受けながら自分の挑戦したいことを決めて、根気強く取り組んでいます。「ボールが123回つけたよ」「縄跳びが50回跳べたよ」と先生や友達に嬉しそうに伝える笑顔や、「やったね」「〇〇さん、すごいね」と共感したり認めたりする姿がたくさんあります。

子どもたちは、4月になったら一つ大きい学年になることや小学生になることを楽しみにしながら、一つ大きくなった自分に「こんなことができるようになったよ」「大きくなったね」と嬉しそうに声を掛け合い、喜び合っています。友達や先生、お家の方と一緒に、そして、自分自身にも、この1年を無事過ごせたことに感謝して「ありがとう」の気持ちを伝え合いましょう。



〈縄跳び、一輪車、
ボールつきに挑戦中〉

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけは、5月に季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行します。幼稚園では、引き続き、園に集う皆様の健康と安全を第一に様々な対応を検討していきながら、教育活動に取り組んでまいります。

今年度も、たくさんのご理解ご協力をくださり、支えてくださいましたことに教職員一同、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。